

【そごう広島店】

地域とともに行う瀬戸内海の環境保全 「宮島包ヶ浦自然公園の清掃活動」に参加

海洋プラスチックごみによる環境汚染が世界的な問題となっていることを受け、広島県では本年6月「GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム(GSHIP)」を設立しました。これは県内の企業や団体、行政等が連携・協働することで、瀬戸内海に流出する海洋プラスチックごみを2050年までにゼロにすることを目標とするもので、そごう広島店もメンバーとして参画しています。その活動の一環として10月9日(土)に、「海洋ごみ問題ジブンゴト化プロジェクトin広島」との共催で、宮島包ヶ浦自然公園での清掃活動を実施。約110名の参加者のうち、そごう広島店からも、店長をはじめ16名の有志が参加し、塩化ビニール製パイプや発泡スチロール、ペットボトルなど、海岸に落ちているごみを拾い集めました。当日は全部で60kg以上ものごみを回収し、改めて海洋ごみ問題が自分の身近な出来事として感じる良い機会となりました。



総勢約110名の参加者



そごう広島店の参加メンバー



開会式終了後、清掃活動開始



回収したごみは6種類に分別



1時間で60kg以上のごみを回収

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標 14 ・ 17 の達成に貢献します。

